

Dell P2418D

Dellディスプレイマネージャー ユーザーガイド

モニターモデル: P2418D
規制モデル: P2418Dc
規制タイプ: P2418Dc 001





注意: 注意は、コンピュータをより使いやすくするための重要な情報を示します。

Copyright © 2017 Dell Inc.またはその子会社。 All rights reserved. Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2017 – 07

Rev. A00

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 概要..... | 4 |
| クイック設定ダイアログの使用..... | 5 |
| ベーシックディスプレイ機能の設定..... | 6 |
| アプリケーションへのプリセットモードの割り当て..... | 7 |
| 省エネルギー機能の適用..... | 8 |
| Easy Arrange で Windows を整理する..... | 9 |
| 複数のビデオ入力の管理..... | 11 |
| トラブルシューティング..... | 13 |

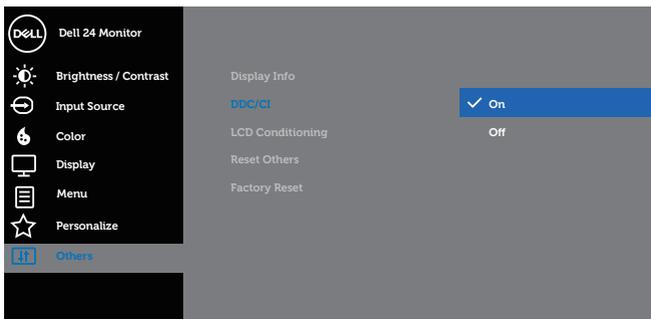


概要

Dell Display Manager は 1 台のモニターまたはモニターのグループを管理するために使う Windows アプリケーションです。表示された画像の手動調整、自動設定の割り当て、エネルギー管理、ウィンドウの組織化、画像の回転、選択した Dell モデルのその他の機能を可能にします。一度インストールされると、Dell ディスプレイマネージャーは、コンピュータが起動するたびに実行され、そのアイコンが通知トレイに配置されます。通知トレイのアイコン上にマウスポインタを置くと、コンピュータに接続されたモニターに関する情報が表示されます。



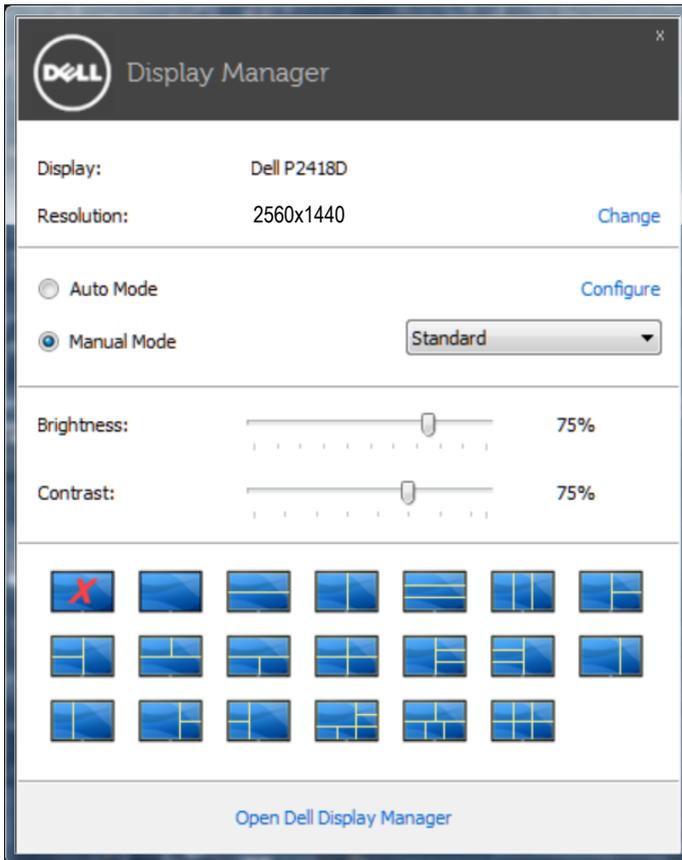
注意: Dell ディスプレイマネージャーでは、お使いのモニターと通信するために DDC/CI チャンネルを使用する必要があります。DDC/CI を以下のようにメニューで有効にしてください。



クイック設定ダイアログの使用

Dell ディスプレイマネージャーの通知トレイアイコンをクリックすると、**Quick Settings (クイック設定)** ダイアログボックスが開きます。2台以上のサポートされた Dell モデルがシステムに接続されている場合、メニューを使用して特定のターゲットモニターを選択できます。

Quick Settings (クイック設定) ダイアログボックスにより、モニターの輝度およびコントラストレベルを便利に調整することができます。手動でプリセットモードを選択したり、アクティブなアプリケーションに応じて、プリセットモードの自動選択を有効にしたりすることができます。



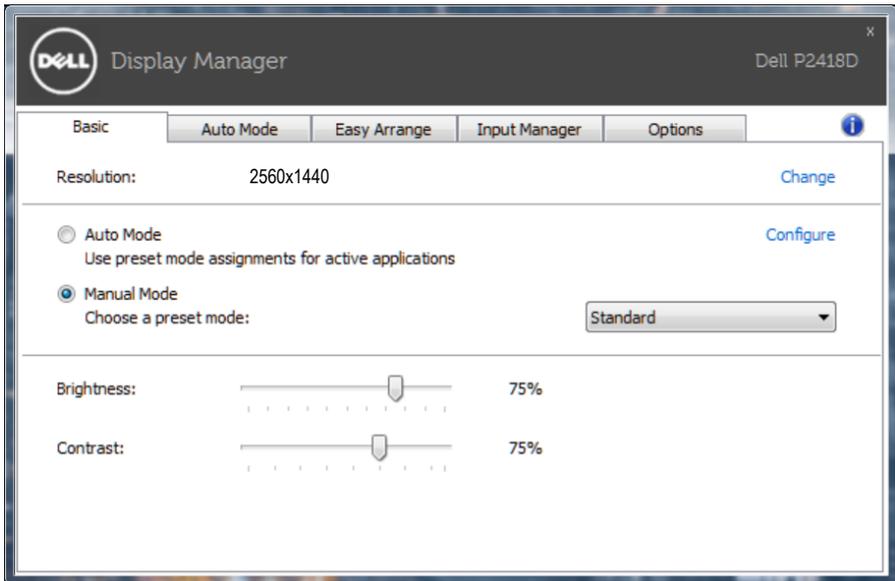
Quick Settings (クイック設定) ダイアログボックスはまた、Dell ディスプレイマネージャーのアドバンスドユーザーインターフェイスへのアクセスを提供し、ベーシック機能の調整、オートモードの設定、その他機能へのアクセスに使用されます。



ベーシックディスプレイ機能の設定

選択したモニターのパリセットモードを **Basic (ベーシック)** タブ上のメニューを使用して、手動で適用することができます。その他、オートモードも有効にできます。オートモードは、特定のアプリケーションがアクティブになったときに自動的に適用されるようにプリセットモードになります。選択したプリセットモードを示す画面にメッセージが一時的に表示されます。

選択されたモニターの輝度およびコントラストは、**Basic (ベーシック)** タブからも直接調整できます。



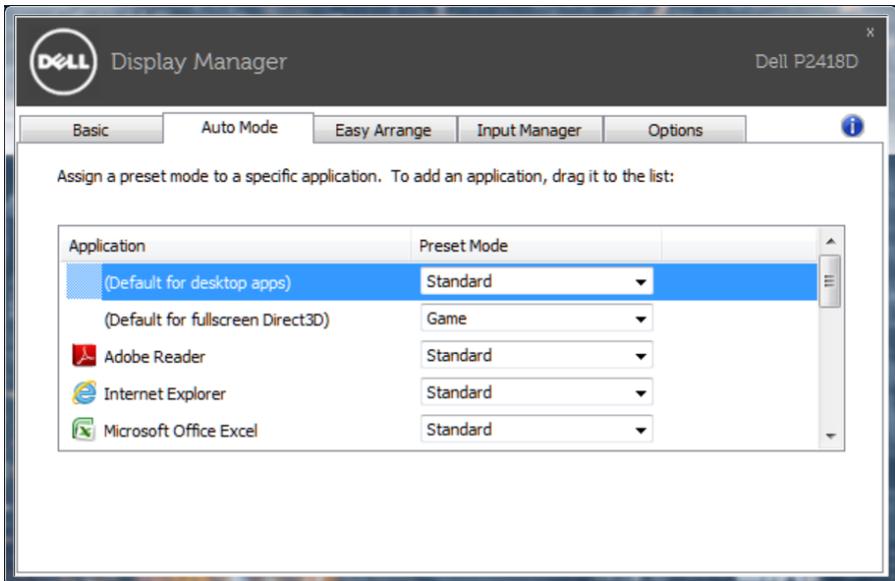
アプリケーションへのプリセットモードの割り当て

Auto Mode (オートモード) タブでは、特定アプリケーションに特定のプリセットモードを割り当てて、自動的に適用することが可能です。オートモードが有効である場合、Dell Display Manager は関連するアプリケーションがアクティブであれば、常に対応するプリセットモードに自動的に切り替わります。特定のアプリケーションに割り当てられたプリセットモードは、接続されているモニターすべてで同じ場合も、そのプリセットモードがモニターごとに1つずつ異なる場合もあります。

Dell Display Manager は多くの有名なアプリケーション用に事前設定されています。割り当てリストに新規アプリケーションを追加するには、デスクトップデスクトップ、Windows の [スタート] メニューまたは他の場所からアプリケーションをドラッグして現在のリストの上にドロップします。

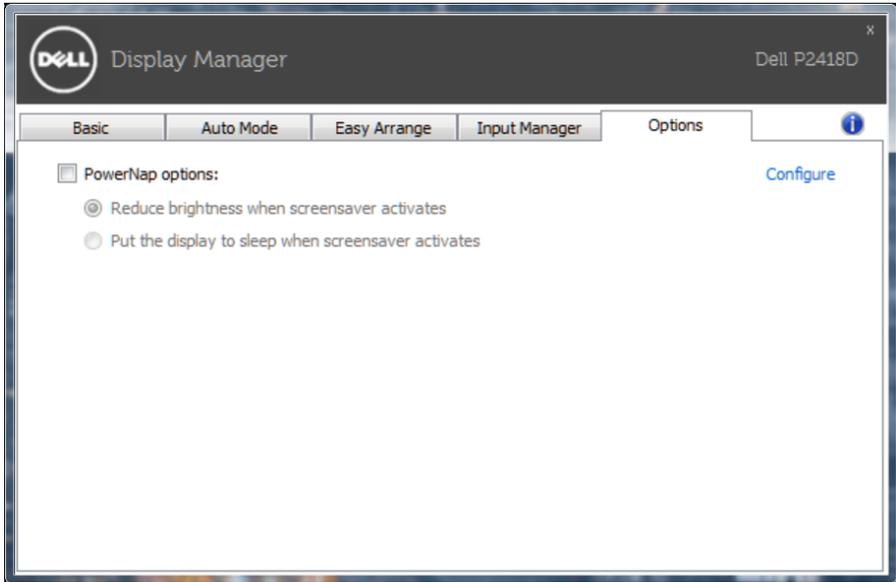
 **注意:** バッチファイル、スクリプト、ローダー、および zip アーカイブや圧縮されたファイルのような、非実行ファイルをターゲットとするプリセットモード割り当ては無効となります。

また、Direct3D アプリケーションがフルスクリーンモードで実行されると、**Game (ゲーム)** プリセットモードをアクティブにするオプションを有効にすることができます。個々のゲームタイトルでこの動作をオーバーライドするには、異なるプリセットモードを使って割り当てリストに追加します。割り当てリスト内に存在するアプリケーションは、一般的な Direct3D 設定より優先されます。



省エネルギー機能の適用

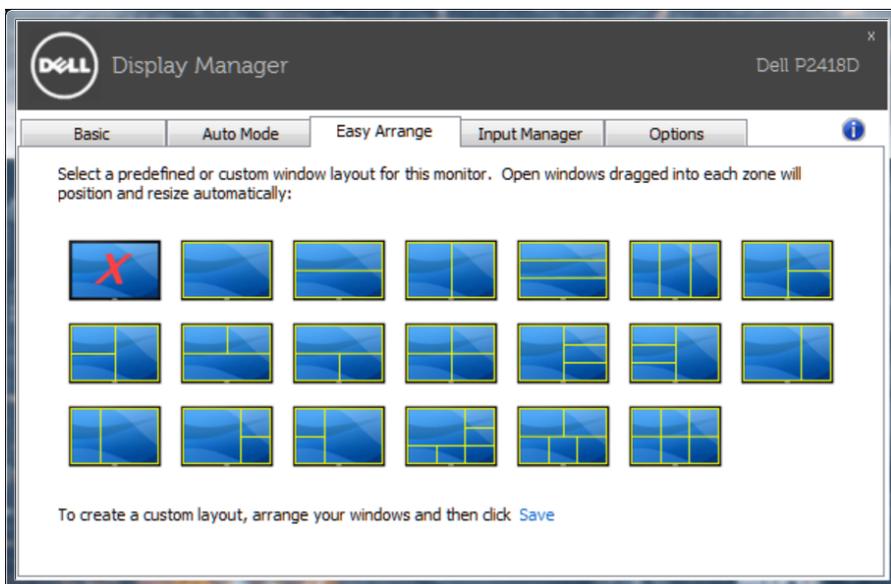
サポートされる Dell モデルでは、PowerNap 省エネルギーオプションを提供するために、**Options (オプション)** タブが利用できます。スクリーンセーバーが有効になると、モニターの輝度を自動的に最低レベルに設定したり、省電力のためモニターを休止状態にしたりすることができます。



Easy Arrange で Windows を整理する

一部の Dell モデルは Easy Arrange を備えており、さまざまなウィンドウレイアウトが事前定義されています。または独自に作成することもできます。Easy Arrange を利用すれば、選択したモニターのデスクトップを各種ウィンドウレイアウトに整理できます。Easy Arrange が有効になっていると、ウィンドウレイアウト内の特定の領域に合わせてウィンドウの位置とサイズが自動的に変更されます。

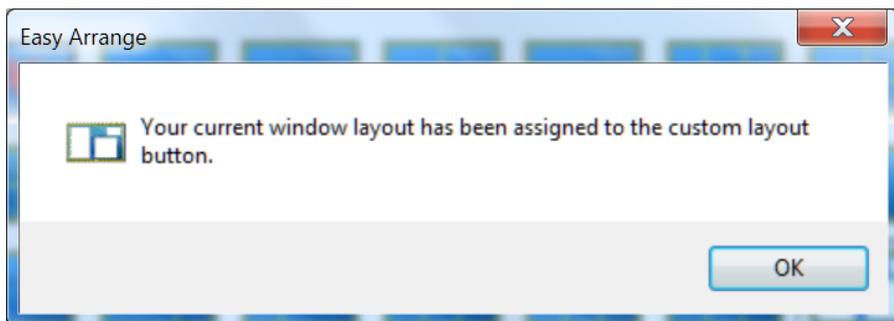
Easy Arrange を開始するには、利用対象のモニター選択し、事前定義されているレイアウトの 1 つを選択します。そのレイアウトの領域がモニターに一時的に表示されます。次に、開いているウィンドウをモニター内でドラッグします。ウィンドウがドラッグされている間、現在のウィンドウレイアウトが表示され、ウィンドウが領域の上を通過するとアクティブになった領域が強調表示されます。ウィンドウをアクティブな領域にドロップすると、その領域にウィンドウが置かれます。



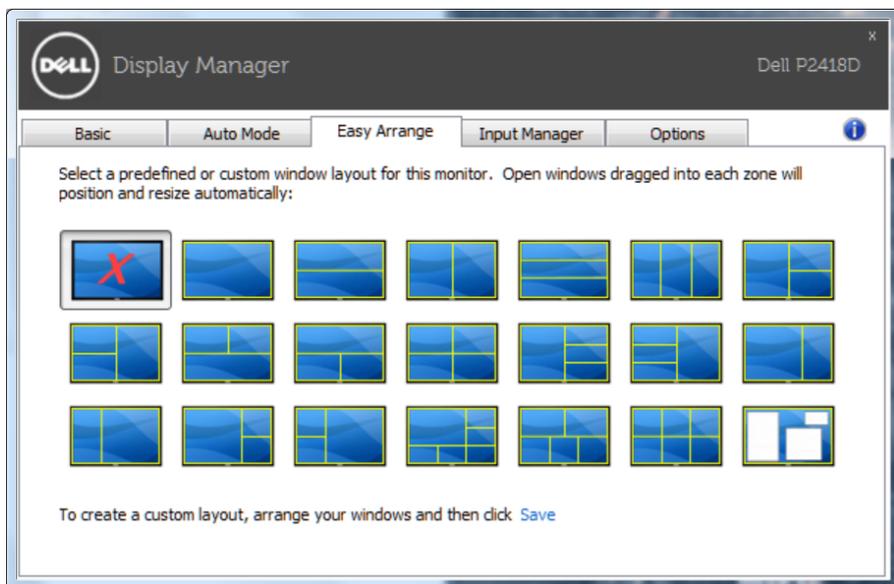
カスタムウィンドウレイアウトを作成するには、デスクトップ上でウィンドウ（最大 10 個）のサイズと位置を決め、**Easy Arrange** の **Save (保存)** リンクをクリックします。ウィンドウのサイズと位置がカスタムレイアウトとして保存され、カスタムレイアウトアイコンが作成されます。

 **注意:** このオプションでは、開いているアプリケーションが保存されず、記録されません。ウィンドウのサイズと位置だけが保存されます。





カスタムレイアウトを使用するには、カスタムレイアウトアイコンを選択します。現在保存されているカスタムレイアウトを削除するには、デスクトップ上のすべてのウィンドウを閉じ、**Easy Arrange** の **Save (保存)** リンクをクリックします。

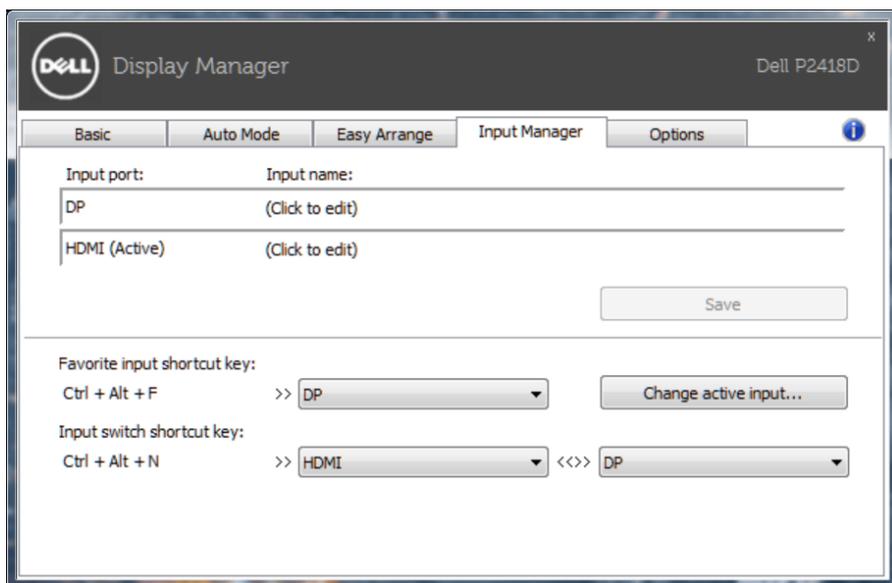


複数のビデオ入力の管理

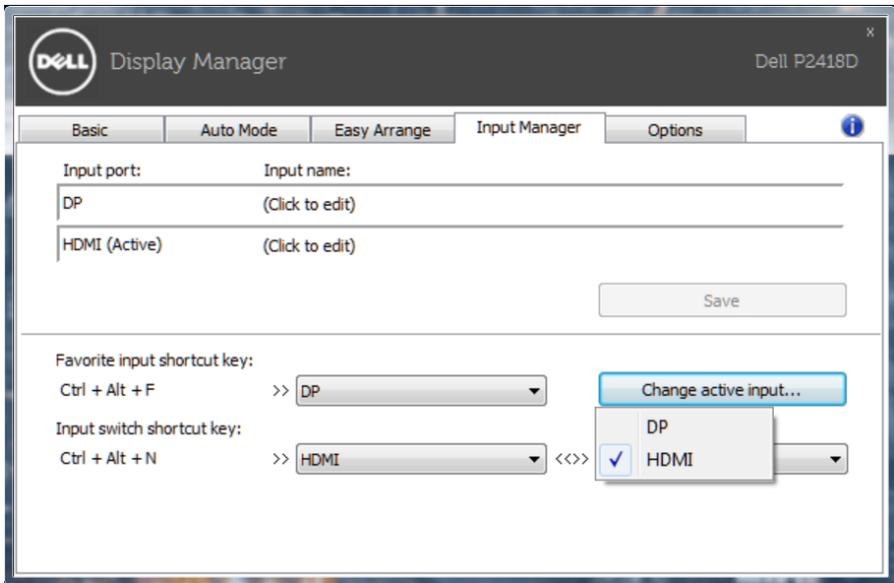
Input Manager (入力の管理) タブでは、Dell モニターに接続されている複数のビデオ入力を便利な方法で管理できます。複数のコンピュータを使用しているとき、入力を簡単に切り替えられます。

モニターで利用できるすべてのビデオ入力が一覧表示されます。必要に応じて、各入力に名前を付けられます。編集後、変更内容を保存してください。

お気に入りの入力に簡単に切り替えるためのショートカットキーを定義できます。2 つの入力で頻繁に作業する場合、その 2 つの入力を簡単に切り替えるためのショートカットキーを定義できます。



任意の入力ソースに切り替えるために、ドロップダウンリストを使用することができます。

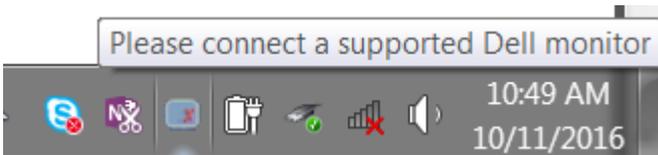


注意: DDM は、モニターが別のコンピュータからのビデオを表示しているときでも、あなたのモニターと通信しています。頻繁に使用する PC に DDM をインストールし、そこから入力切り替えをコントロールできます。モニターに接続されている他の PC に DDM をインストールすることもできます。

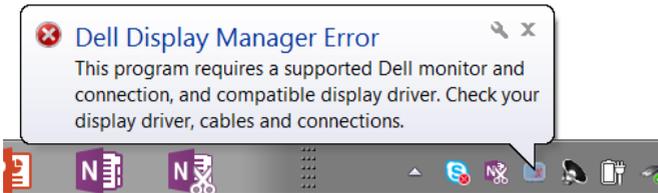


トラブルシューティング

DDM が、お使いのモニターと共に動作できない場合、DDM は、通知トレイに以下のアイコンを表示します。



アイコンをクリックすると、DDM が、より詳細なエラーメッセージを表示します。



DDM は、Dell ブランドのモニターでのみ動作することに注意してください。他のメーカーからのモニターを使用している場合、DDM は、それらをサポートしません。

DDM が、サポートされる Dell モニターを検出できない場合および / または通信できない場合は、トラブルシューティングを行うために以下のアクションを行ってください：

1. ビデオケーブルが、お使いのモニターおよびパソコンに正しく接続されていることを確認します。特に、コネクタをしっかりと所定の位置に挿入する必要があります。
2. DDC/CI が有効であることを確認するために、モニターの OSD をチェックします。
3. グラフィックスベンダー (Intel, AMD, NVidia など) から正しく、かつ、最新のディスプレイドライバを取得していることを確認してください。多くの場合、ディスプレイドライバが、DDM 故障の原因となります。
4. モニターとグラフィックスポートとの間のドッキングステーション、延長ケーブルまたはコンバータを取り外します。一部の廉価なエクステンダー、ハブまたはコンバータは、適切に DDC/CI をサポートしていない可能性があり、DDM を動作させることができない場合があります。最新バージョンが利用可能な場合、そのようなデバイスのドライバを更新します。
5. システムを再起動します。



DDM は、以下のモニターでは動作しない場合があります：

- 2013 年以前の Dell のモニターモデルおよび D シリーズの Dell モニター。更新情報については、Dell 製品サポートウェブサイトをご参照ください
- Nvidia のベースの G 同期技術を使用するゲーミングモニター
- 仮想およびワイヤレスディスプレイは、DDC/CI をサポートしません
- DP1.2 モニターの一部の初期モデルは、モニターの OSD を使用して、MST/DP1.2 を無効にする必要があるかもしれません

お使いの PC がインターネットに接続されている場合、DDM アプリケーションの新しいバージョンが利用可能なときにメッセージが表示されます。最新の DDM アプリケーションをダウンロードしてインストールすることをお勧めします。

また、「シフト」キーを押しながら、DDM アイコンを右クリックして、新しいバージョンをチェックすることができます。

